

奈良市について

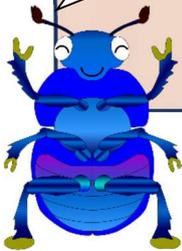
奈良市は、奈良県の北端に位置し、日本全国からみて、ほぼ中央に位置しています。また、古くから政治・文化の中心として発展してきました。

西は、生駒市、南は天理市、大和郡山市、桜井市、東は宇陀市、山辺郡山添村、三重県伊賀市、北は京都府木津川市、相楽郡2町1村（笠置町、精華町、南山城村）と隣り合っており、面積は、276.94km²あります。

奈良市の位置



奈良時代には、奈良に平城京という都がおかれたんだよ！



ルリくん

(奈良市の環境キャラクター)

○位置 (奈良市役所)
 東経 135度48分
 北緯 34度40分

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

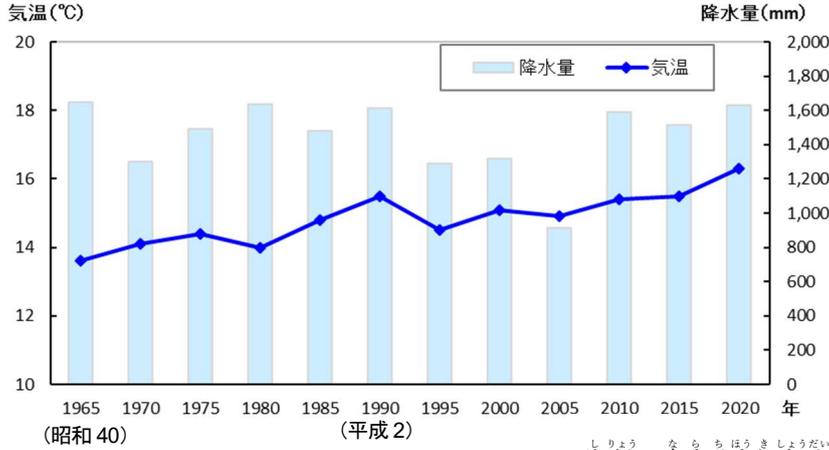
地球温暖化

ごみとわたしたち

きおん こうすいりょう
気温と降水量

きおん こうすいりょう すい い
気温と降水量の推移

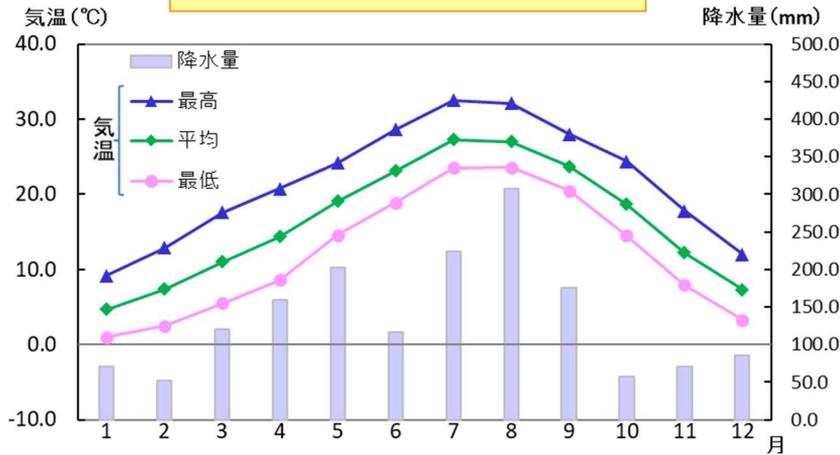
	気温(°C)	降水量(mm)
2019	16.3	1482.5
2020	16.3	1628.5
2021	16.3	1642.0



ならし きおん すこ
 奈良市の気温が少
 ずつ高くなっ
 ているのが分
 かる
 ね。



つきべつすい い
2021年の月別推移



奈良市に
 ついて

水質の
 汚濁

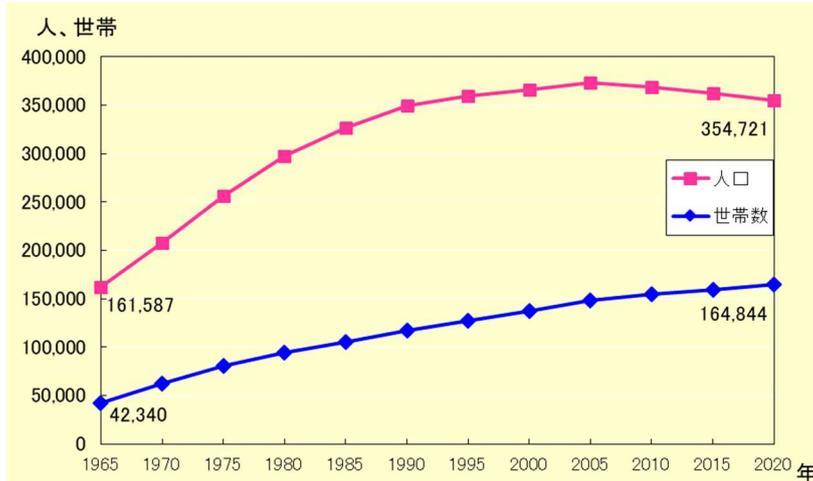
大気汚染

地球
 温暖化

ごみと
 わたし
 たち

じんこう
人口

	世帯数(世帯)	人口(人)
2019	163,545	356,027
2020	164,844	354,721
2021	165,784	353,158



じんこう
 人口は2005年を
 ピークに、少し
 づつ減っている
 ね。



ならし せかいいさん ことなら ぶんかざい
奈良市の世界遺産（古都奈良の文化財）

写真提供：奈良市観光協会
 （平城宮跡、薬師寺以外）



とうだいじ
東大寺



へいじょうきゅうせき
平城宮跡



かすがたいしゃ
春日大社

奈良にある寺や神社など8つを合わせて世界遺産になっているんだね。
 どれも守っていかないといけないね。



こうふくじ
興福寺

写真：矢野建彦



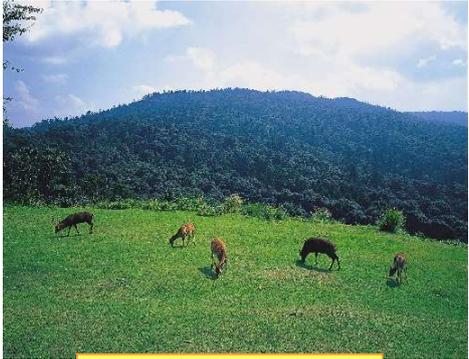
がんだうじ
元興寺

写真：矢野建彦



とうしょうだいじ
唐招提寺

写真提供：薬師寺



かすがやまげんしりん
春日山原始林



やくしじ
薬師寺

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

ならし ふうけい 奈良市の風景

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

かんきょうしょうは、しょうらいのこねが、ふうけいと、おとふうけいを日本全国からそれぞれ100地点選んでいます。

ならしからは「かおりふうけい」として「なら燈花会のろうそく」と「ならの墨づくり」、「おとふうけい」として「かすがのしかしよじかね」が認定されました。

なら燈花会のろうそく

なら燈花会は平成11年に始まり、毎年8月に奈良公園会場を中心に行われ、ろうそくの灯りに未来への祈りをこめた心の香りが漂います。



ならの墨づくり

墨の生産は、長い歴史を有する伝統産業で、全国の生産量の約90%を占めています。墨を販売している店先や作業場から1年を通して、墨独特の香りが漂います。

かすがのしかしよじかね 春日野の鹿と諸寺の鐘

早朝の春日野では、鹿寄せホルンの音とともに鹿の鳴き声が聞こえてきます。夕暮れになると興福寺などの鐘の音が辺りに響き、古都奈良に一日の終わりと静けさをもたらし人々に安らぎを与えます。



奈良市の自然



山と川

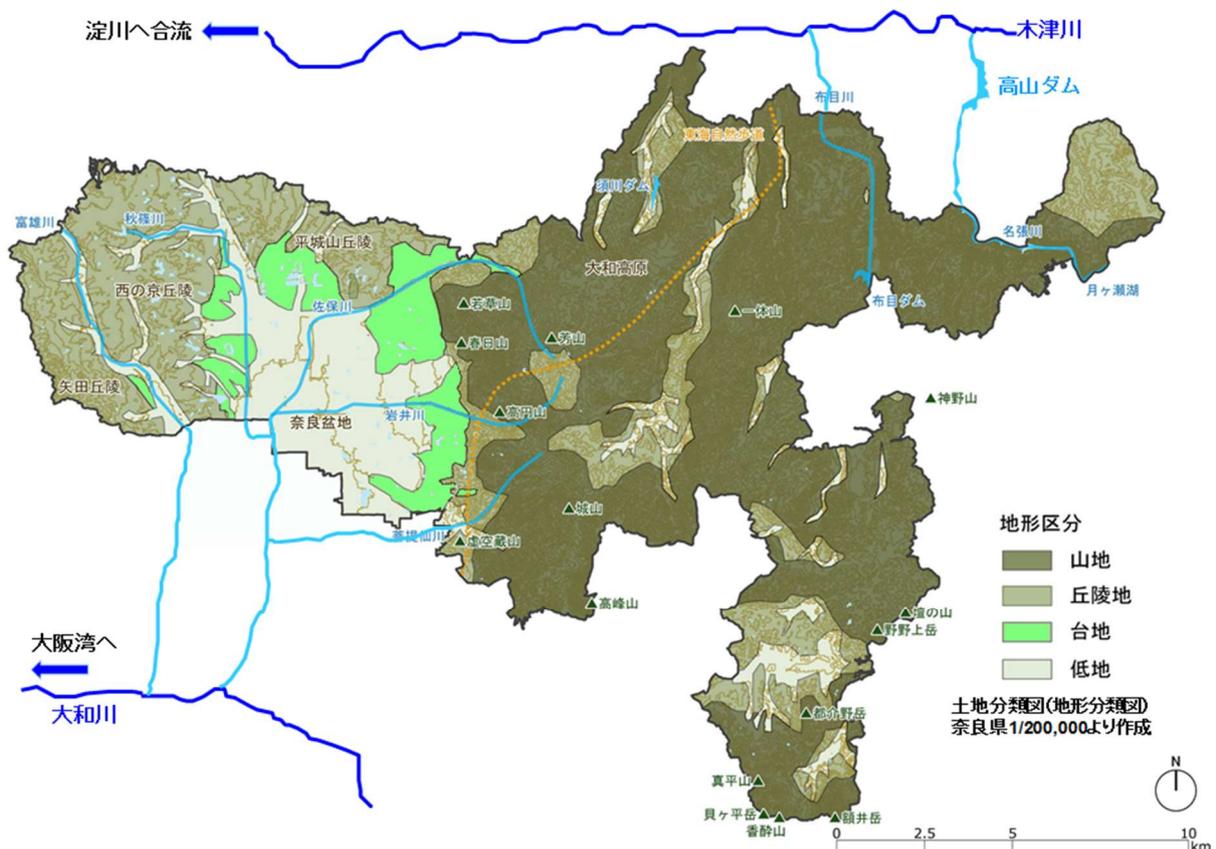
奈良市の地形は、大和高原を中心とした東部地域と奈良盆地（大和平野）、矢田丘陵や西の京丘陵を中心とした西部丘陵地の3つに大きく分けることができます。

東部地域は、緑豊かな森林が広がり、大和高原南端には800m級の山々が連なり、谷間には水田、茶畑があります。また、平成17年4月には、都祁村や名勝月瀬梅林（登録名）で有名な月ヶ瀬村と合併しています。

奈良盆地の南の方は主に水田、北の方は市街地が広がっています。

また、西部丘陵地は住宅開発が進み、市街地が多くなっています。

奈良市を流れている川としては、奈良盆地や西部丘陵地には佐保川、秋篠川、富雄川が南に向かって流れ、大和川に合流しています。東部地域には布目川や名張川が北に向かって流れ、木津川に合流しています。



奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

しよくぶつ どうぶつ
植物と動物

奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

奈良市内には「春日山原始林」をはじめとする自然豊かな地域があり、特に市内東部に多く存在しています。東部の山林には、コナラやクヌギといった薪や炭になる木が多くある里山林、アカマツ林やスギ・ヒノキの植林が広く分布しています。このような山林はいろいろな生き物のすみかとなっています。

しかし、人間の活動により生き物のすみかが減り、数や種が減ってきています。奈良市では、市内の生き物の生息状況をj知るために令和2年度から6エリア2河川において生き物の調査を行っています。



オシドリ

奈良市では、主に冬鳥として池やダム湖などで観察することができます。奈良県内では、全国の約1割が越冬しています。



ツマグロヒョウモン

主に西日本に分布し、メスの前ばねの先にある黒い部分が特徴で、名前の由来にもなっています。温暖化によって、寒かった地域にも分布が広がってきていると言われています。



ニホンヒキガエル

奈良県の絶滅危惧種に指定されています。ガマガエルとして知られています。



写真提供：近畿大学水圏生態学研究室

ミナミメダカ

かつて水田などでよくみられましたが、だんだん少なくなっています。



ニホンイシガメ

奈良県の絶滅危惧種に指定されています。低地よりも山地やその周辺の河川、池、水田などに生息しています。



写真提供：奈良県

知足院ナラノヤエザクラ

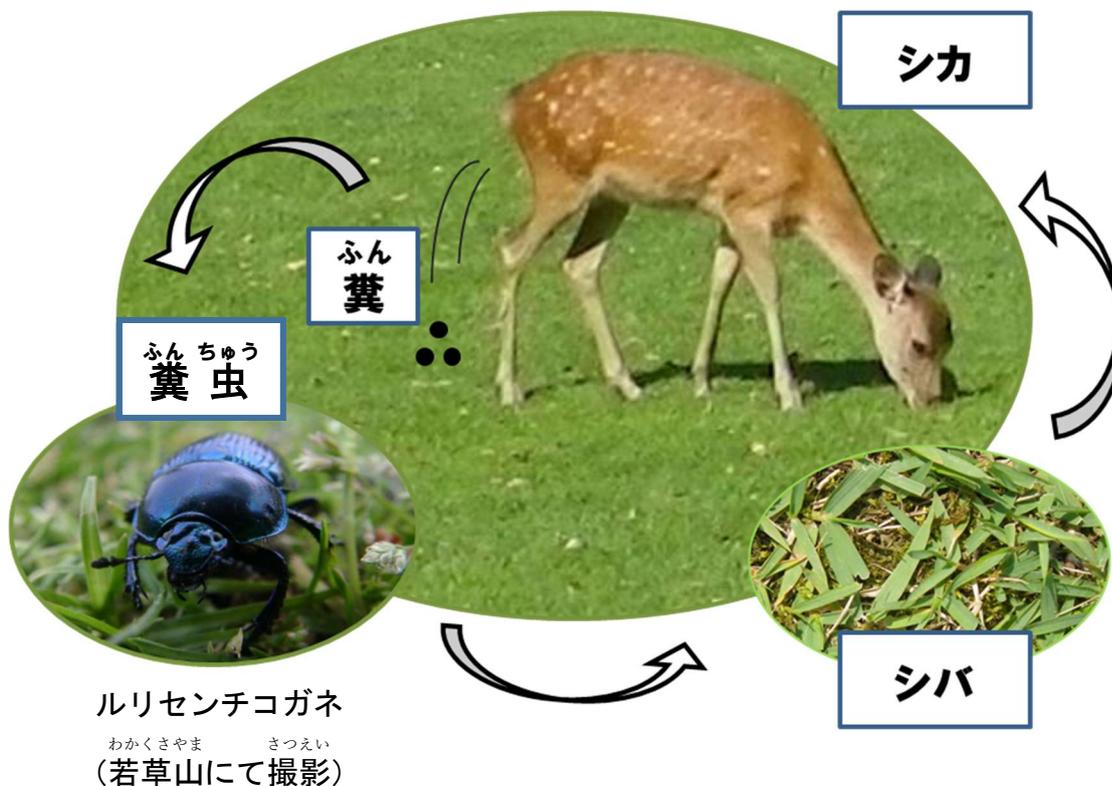
国指定の特別天然記念物。また、奈良県と奈良市の花に指定されており、その原木が知足院に植わっています。

奈良市の環境キャラクター「ルリくん」



奈良公園には1,000頭をこえる野生の鹿が暮らしていますが、その鹿のフンをコツコツ処理して土にもどしてくれているのがフン虫とよばれるコガネムシの仲間たちです。その代表が紀伊半島各地でしかみられないルリセンチコガネ（オオセンチコガネ（ルリ型）というきれいなコガネムシです。

そこで、奈良市の環境をイメージし、循環型社会を象徴するキャラクターとしてルリセンチコガネの「ルリくん」が誕生しました。



奈良市について

水質の汚濁

大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち